

ナガサキアゲハの雌雄型

入江 照 夫

沖縄で採集したナガサキアゲハの♀より採卵し飼育した個体の中に雌雄型が羽化したので報告する。全体的に♂の特徴を示し一様に黒色で藍色の光沢鱗を散布しているが、左前翅に♀特有の三角形の紅色紋と、左右後翅に白色斑を有した同体形である。

〔採集〕

58年5月15日、沖縄本島伊豆味から古嘉津尾へ向う道中のミカン園で採集した新鮮な♀であり後翅7室まで白斑が現れた比較的白化された個体で出合頭に目の前に現れた時は一瞬心臓が止まったのではないと思った程であった。

〔産卵〕

30℃の沖縄本島を急ぎ南下し、予定を変更してその日のうちに帰宅した。

5月19日より5月23日の5日間で140余卵を産卵した。

約100卵を友人に託し、自宅で約50卵を孵化させた。

〔羽化までの過程〕

卵期



5月19日～5月23日

幼虫期



5月23日～6月28日

蛹期



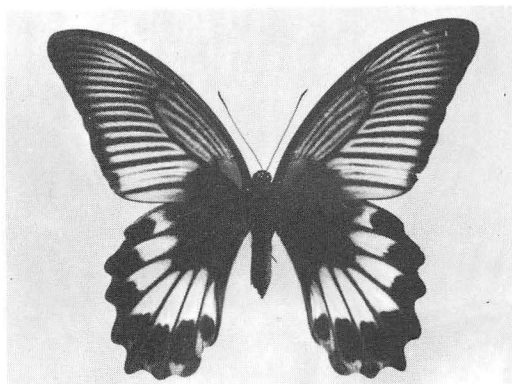
6月18日～6月30日

羽化期

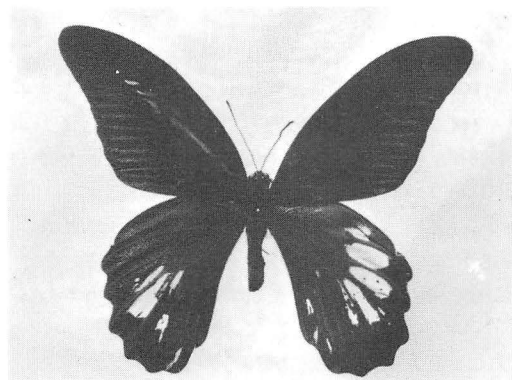


7月3日～7月17日

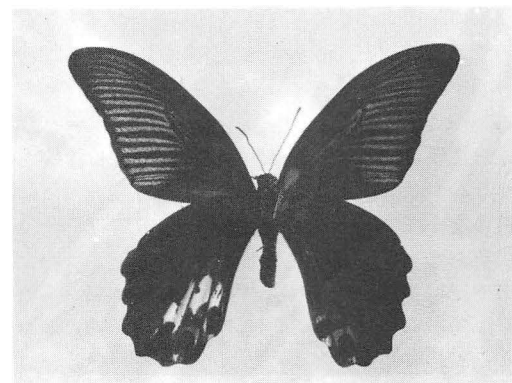
雌雄同体の個体は6月30日の蛹化、7月17日の羽化で最長の飼育期間のものであり、140余卵中異常型のものは1頭のみであった。



母蝶と酷似の♀ S 58.7.12羽化



雌雄同体型 表 S 58.7.17羽化



雌雄同体型 裏

TERUO IRIE 〒678 相生市